

## 令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 01 ひと

施策 04 人権の尊重と多文化共生社会の実現

基本事業(取組) 01 人権尊重意識の向上

主管課： 人権推進課

関係課： 社会福祉課、健幸長寿課、のびのび子育て課、学校教育課、生涯学習課

## 1 基本事業(取組)の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民	市民一人ひとりが人権意識を高め、人権を侵害することができない社会を目指します。

## 2 基本事業(取組)の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

人権相談の件数						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
2.00	3.00	2.00	3.00	6.00	0.00	0.00
向上指針	下がると良い	(状況) 令和 5 年度と比較して相談件数が 3 件増加した。 (原因) 家族やご近所など日常生活でおきている相談が寄せられている。少子高齢化が進む中で、日ごろから顔を合わせている中で起きるトラブルの相談件数が増加していると考えられる。				
対前年度	低下					
目標達成度	低					
次年度課題	課題とする					

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

### 3 基本事業(取組)に係るコスト(単位:千円)

	R04年度 決算	R05年度 決算	R06年度 決算	R07年度 予算	R08年度 見込
事業費合計	14,440	15,998	25,606	16,494	16,494
人件費	13,605	18,228	16,194	0	0
トータルコスト	28,045	34,226	41,800	16,494	16,494

#### 4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

## 5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

## 令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 01 ひと

施策 04 人権の尊重と多文化共生社会の実現

基本事業(取組) 02 男女共同参画意識の向上

主管課： 人権推進課

関係課：

## 1 基本事業(取組)の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民、行政	男女がともに責任を分かち合い、性別に関わりなく個性と能力を十分に発揮するために、固定的な性別役割分担意識がなくなるようにする。

## 2 基本事業(取組)の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

性的マイノリティに関する相談件数						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針	下がると良い	(状況) 性的マイノリティに関する相談はなし。 (原因) 相談開始以来性的マイノリティに関する相談は0件を維持している。社会的に性的マイノリティだけではなく、LGBTQなどの多様性に関する情報が周知され、取り巻く問題(偏見や差別)に対する意識が広まりつつある事が影響していると思われる。				
対前年度	横ばい					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題とする					

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

### 3 基本事業(取組)に係るコスト (単位:千円)

	R04年度 決算	R05年度 決算	R06年度 決算	R07年度 予算	R08年度 見込
事業費合計	139	282	254	447	447
人件費	2,159	2,098	2,348	0	0
トータルコスト	2,298	2,380	2,602	447	447

#### 4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

## 5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

## 令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 01 ひと

施策 04 人権の尊重と多文化共生社会の実現

基本事業(取組) 03 虐待などの人権問題の解消

主管課： のびのび子育て課

関係課： 市民協働推進課、人権推進課、健幸長寿課、学校教育課、教育指導課

## 1 基本事業(取組)の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
子ども、高齢者、配偶者	子ども、高齢者、障がい者、配偶者間の人権が尊重され、虐待などの人権問題が解消されるように努めます。

## 2 基本事業(取組)の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

DV相談件数						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
12.00	3.00	26.00	19.00	19.00	0.00	8.00
向上指針	下がると良い	(状況) 昨年度と同数だが、目標値を11件上回っている。 (原因) 基準値よりも高い状況にあることから、DVへの社会的关心の高まりを受け、積極的に相談するという方が増えているものと考える。なお、向上指針では「下がると良い」となっているが、全国的にも増加傾向にある中で、市の相談窓口が市民に認知され相談件数が増加していることは、市民にとって安心感につながるものと思われる。				
対前年度	向上					
目標達成度	低					
次年度課題	課題とする					

児童虐待措置件数						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	1.00	1.00	0.00	1.00	0.00	0.00
向上指針	下がると良い	(状況) 令和6年度は1件あった。 (原因) 令和6年度は、家族分離が必要となった家庭に対し児童の入所措置を行った。				
対前年度	横ばい					
目標達成度	低					
次年度課題	課題としない					

児童虐待相談件数						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
51.00	30.00	32.00	38.00	38.00	0.00	40.00
向上指針	下がると良い	(状況) 昨年度と同件数だが、引き続き目標値を達成している。 (原因) 子育て支援の関係機関が虐待予防の観点から、早い時期から相談支援に力を入れていること、また、大事に至る前にのびのび子育て課に繋がる体制ができていることから、目標値を下回る結果を維持できていると思われる。				
対前年度	横ばい					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

### 3 基本事業(取組)に係るコスト(単位:千円)

	R04年度 決算	R05年度 決算	R06年度 決算	R07年度 予算	R08年度 見込
事業費合計	51	322	585	3,520	3,520
人件費	6,930	5,436	3,503	0	0
トータルコスト	6,981	5,758	4,088	3,520	3,520

#### 4 基本事業(取組)の推進状況と課題

#### 前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

## 5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価

## 令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 01 ひと

施策 04 人権の尊重と多文化共生社会の実現

基本事業(取組) 04 国際交流の推進

主管課：市民協働推進課

関係課：

## 1 基本事業(取組)の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民、市内在住外国人	市民が、異文化を尊重・理解して、外国人と接することができるようになります。

## 2 基本事業(取組)の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

異文化を尊重・理解して外国人と接することができる市民の割合 (%)						市民協働推進課
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
86.40	88.00	0.00	0.00	88.10	0.00	88.00
向上指針	上がると良い	(状況) 令和3年度と比較し、数値は横這いの状況にあるが、目標値を達成している。 (原因) 国際姉妹都市と市民が直接的に関わる機会は提供できなかったものの、国際交流員によるイベント開催やSNSでの情報発信、守谷市国際交流協会による外国人と市民を対象とした様々な交流イベントの実施により、市民が異文化を尊重・理解する機会が的確に提供されたことが要因であると考えられる。				
対前年度	横ばい					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない	※ R4・R5は市民アンケート未実施のため実績値未把握				

国際交流関係事業への延べ参加者数 (人)						市民協働推進課
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
5,318.00	2,970.00	4,524.00	4,182.00	6,525.00	0.00	6,500.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度と比較し、2,343人増加 (+56.0%) しており、目標値を達成した。 (原因) 新規事業として、市内在住外国人向けの生活オリエンテーションや交流会の多文化共生イベント、国際交流員による国際交流ゲーム会（毎月開催）を実施した。また、守谷市国際交流協会が設立35周年を記念して、ラオス青少年招へい事業を実施するなど、交流事業が活発に実施されたことが要因であると考えられる。				
対前年度	向上					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

### 3 基本事業(取組)に係るコスト (単位:千円)

	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	R08年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	14,319	14,884	15,184	19,078	0
人件費	10,885	14,365	13,957	0	0
トータルコスト	25,204	29,249	29,141	19,078	0

## 4 基本事業(取組)の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

	推進状況	
	次年度への課題	
	成果方向性	
	コスト方向性	

## 5 基本事業(取組)を構成する事務事業の評価